

項目番号	【R2→R7】 継続・新規・ 削除	項目	質問文	質問文2	市回答項目	
1	継続	⑤ 男女平等・ 役割分担について	1 問29 日常的な家事・仕事などの役割分担についておうかがいします。 「A. 理想」は全員の方がお答えください。 「B. 現状」は配偶者(法律上の婚姻は問いません)のいる方のみお答えください。また、子育て、高齢者の介護に関する項目は、該当する方のみお答えください。(〇はそれぞれ1つ)		1主に夫 2主に妻 3夫婦同程度 4その他 5無回答	
2	継続			1 問29 日常的な家事・仕事などの役割分担についておうかがいします。(「A. 理想」は全員、「B. 現状」は配偶者のいる方のみ、子育て、高齢者介護は該当者のみ回答)	問29 A. 理想(全員回答) ①生活費の確保【前回比較】・【性別比較】	1主に夫 2主に妻 3夫婦同程度 4その他 5無回答
3	継続				問29 A. 理想(全員回答) ②炊事・掃除・洗濯などの家事【前回比較】・【性別比較】	
4	継続				問29 A. 理想(全員回答) ③近所とのつきあい【前回比較】・【性別比較】	
5	継続				問29 A. 理想(全員回答) ④子育て【前回比較】・【性別比較】	
6	継続				問29 A. 理想(全員回答) ⑤高齢者の介護【前回比較】・【性別比較】	
7	継続				問29 B. 現状(該当する方のみ回答) ①生活費の確保【前回比較】・【性別比較】	
8	継続				問29 B. 現状(該当する方のみ回答) ②炊事・掃除・洗濯などの家事【前回比較】・【性別比較】	
9	継続				問29 B. 現状(該当する方のみ回答) ③近所とのつきあい【前回比較】・【性別比較】	
10	継続				問29 B. 現状(該当する方のみ回答) ④子育て【前回比較】・【性別比較】	
11	継続				問29 B. 現状(該当する方のみ回答) ⑤高齢者の介護【前回比較】・【性別比較】	
12	継続		2 問30 「男は仕事、女は家事・育児」という考え方がありますが、あなたは、この考え方に賛成しますか。(〇は1つ)		【前回比較】・【性別年齢比較】・【全国比較】	

項目番号	【R2→R7】 継続・新規・ 削除	項目		質問文	質問文2	市回答項目
13	新規		3	問30-2 「賛成」、「どちらかといえば賛成」と答えた者に)賛成と思うのはなぜですか。(○はいくつでも)	【性別年齢比較】・【全国比較】	1.妻が家庭を守った方が、子どもの成長などにとって良いと思うから 2.育児・介護・家事と両立しながら、妻が働き続けることは大変だと思うから 3.夫が外で働いた方が、多くの収入を得られると思うから 4.日本の伝統的な家族の在り方だと思うから 5.自分の両親も役割分担をしていたから 6.その他
14	新規		4	問30-3 で「どちらかといえば反対」、「反対」と答えた者に)反対と思うのはなぜですか。(○はいくつでも)	【性別年齢比較】・【全国比較】	1.固定的な夫と妻の役割分担の意識を押しつけるべきではないから 2.夫も妻も働いた方が、多くの収入が得られると思うから 3.妻が働いて能力を発揮した方が、個人や社会にとって良いと思うから 4.男女平等に反すると思うから 5.育児・介護・家事と両立しながら、妻が働き続けることは可能だと思うから 6.自分の両親も外で働いていたから 7.無回答
15	継続		5	問31 「男の子は男らしく、女の子は女らしく育てるのがよい」という考え方がありますが、あなたは、この考え方に賛成しますか。(○は1つ)	【前回比較】・【性別年齢比較】	1. 賛成する 2. どちらかといえば賛成する 3. どちらかといえば賛成しない 4. 賛成しない
16	継続		6	問32 あなたが問30と問31で回答したお考えになったと思われる理由をお答えください。(○は2つまで)	【前回比較】・【性別年齢比較】	1. 親や祖父母から言われたから 2. 配偶者やその親がそのような考えだから 3. 学校で教わったから 4. 職場(の人)がそういう考えだから 5. 知人・友人がそのような考えだから 6. 新聞・テレビ・インターネットなどメディアの影響 7. 行政の講座、イベント、刊行物 8. 生活上やむをえないから 9. その他(具体的に) 10. わからない

項目番号	【R2→R7】 継続・新規・ 削除	項目		質問文	質問文2	市回答項目
17	継続	⑤ 男女平等・ 役割分担について	7	問33 あなたは、今の日本社会を見た場合、男性と女性の地位は平等になっていると思いますか。(○はそれぞれ1つ)	問33 ①学校教育では【前回比較】・【性別年齢比較】・【全国比較】	1.男性の方が非常に優遇されている 2.どちらかといえば男性の方が優遇されている 3.平等である 4.どちらかといえば女性の方が優遇されている 5.女性の方が非常に優遇されている 6.わからない
18	継続			問33 ②雇用の機会や職場での賃金・待遇では【前回比較】・【性別年齢比較】・【全国比較】		
19	継続			問33 ③家庭生活では【前回比較】・【性別年齢比較】・【全国比較】		
20	継続			問33 ④地域、ボランティア活動では【前回比較】・【性別年齢比較】・【全国比較】		
21	継続			問33 ⑤社会の慣習やしきたりでは【前回比較】・【性別年齢比較】・【全国比較】		
22	継続			問33 ⑥法律や制度の上では【前回比較】・【性別年齢比較】・【全国比較】		
23	継続			問33 ⑦政治(政策決定)・経済活動の場では【前回比較】・【性別年齢比較】・【全国比較】		
24	継続			問33 ⑧全体として、能力を発揮する機会は【前回比較】・【性別年齢比較】・【全国比較】		
25	継続			問33 ⑨全体として、男女の地位は【前回比較】・【性別年齢比較】・【全国比較】		
26	継続	⑥ 就労、働き方、ワーク・ライフ・バランスに	8	問34 あなたは、一般的に女性が仕事をもつことについて、どのようにお考えですか。あなたの考えに最も近いものをお答えください。(○は1つ)	【前回比較】・【性別年齢比較】・【全国比較】	1.女性は仕事をもたない方がよい 2.結婚するまでは、仕事をもつ方がよい 3.子どもができるまでは、仕事をもつ方がよい 4.ずっと仕事を続ける方がよい 5.子どもができたら仕事をやめ、大きくなったら再び仕事をもつ方がよい 6.その他(具体的に) 7.わからない
27	継続			9	問35 生活の中での「仕事」と「家庭生活や地域活動」の優先度について、あなたの希望と現状に最も近いものをそれぞれお答えください。(○は1つ)	
28	継続	問35 B 現状【前回比較】・【性別年齢比較】・【全国比較】				

項目番号	【R2→R7】 継続・新規・ 削除	項目		質問文	質問文2	市回答項目
29	継続	ついで	10	問36 小学校入学前のお子さんがある方におうかがいします。育児に関わる時間は、週平均で1日どれくらいですか。(○は1つ)	【前回比較】・【性別年齢比較】	1. 30分未満 2. 30分以上1時間未満 3. 1時間以上2時間未満 4. 2時間以上3時間未満 5. 3時間以上
30	継続		11	問37 現在、収入をとまなう仕事をしている方におうかがいします。現在残業も含めて週あたり何時間くらい仕事をしていますか。(○は1つ)	【前回比較】・【性別年齢比較】	1. 20時間未満 2. 20時間以上30時間未満 3. 30時間以上40時間未満 4. 40時間以上50時間未満 5. 50時間以上60時間未満 6. 60時間以上

項目番号	【R2→R7】 継続・新規・ 削除	項目		質問文	質問文2	市回答項目
31	継続	⑥ 就労、働き方、ワーク・ライフ・バランスについて	1 2	問38 育児休業・介護休業を取るとしたら、どうするのがよいと思いますか。あなたの考えに一番近いものをお答えください。(○はそれぞれ1つ)	問38 A 育児休業【前回比較】・【性別比較】	①夫のみ取る方がよい ②どちらかといえば夫が取る方がよい ③妻のみ取る方がよい ④どちらかといえば妻が取る方がよい ⑤夫も妻も取る方がよい ⑥夫の親族は夫が、妻の親族は妻が取る方がよい ⑦介護を受けるものと同性のものが取る方がよい ⑧その他()
32	継続			問38 B 介護休業【前回比較】・【性別比較】		
33	変更		1 3	問39 あなたは、今後、男性が育児や介護、家事、地域活動に積極的に参加していくためにはどのようなことが必要だと思いますか。(○はいくつでも)	問39 全国比較	①男性による育児・家事などについて、職場における上司や周囲の理解を進めること ②夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかること ③男性が育児・家事などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくすこと ④労働時間の短縮や休暇制度、テレワークなどのICTを利用した多様な働き方を普及することで、仕事以外の時間をより多く持てるようにすること ⑤年配者やまわりの人が、夫婦の役割分担などについての当事者の考え方を尊重すること ⑥社会の中で、男性による育児・家事などについても、その評価を高めること ⑦男性の育児・家事などについて、啓発や情報提供、相談窓口の設置、技能の研修を行うこと ⑧男性が育児・家事などを行うための、仲間作りやネットワーク作りをすすめること ⑨男性が育児・家事などに参加することに対する女性の抵抗感をなくすこと
34	継続		1 4	問40 小学校入学前のお子さんがある方(本人またはパートナーが妊娠中の方も含む)、または介護の必要な親族がいる方(いた方)におうかがいします。あなたは、育児休業・介護休業を取得されましたか。また、その予定はありますか。(○はそれぞれ1つ)	問40 ①育児休業【前回比較】・【性別比較】	1.取得した／取得する予定 2.取得していない／取得しない予定
35	継続			問40 ②介護休業【前回比較】・【性別比較】		
36	継続		1 5	問40-1 問40で「取得していない／取得しない予定」とお答えの方におうかがいします。取得しなかった理由について、あなたの考えに最も近いものをお答えください。(○はそれぞれ1つ)	問40-1 取得しなかった理由 A 育児休業【前回比較】・【性別比較】	1.配偶者(パートナー)が取得した(する)ので 2.収入の少ない方が取るのがよいから 3.育児・介護は、妻が行う方が適しているから 4.育児・介護は、夫が行う方が適しているから 5.育児・介護休業を取ると昇進に差障りがあるから 6.職場が育児・介護休業を取る雰囲気ではないから 7.仕事に支障がでるから 8.職場に育児・介護休業制度がないから 9.育児・介護をしたくないから 10.育児・介護の仕方がわからないから 11.親や祖父母がみてくれるから 12.その他
37	継続			問40-1 取得しなかった理由 B 介護休業【前回比較】・【性別比較】		

項目番号	【R2→R7】 継続・新規・ 削除	項目		質問文	質問文2	市回答項目
38	継続		1 6	問41 女性が再就職や起業、地域活動、地域貢献など様々な活動に参画するために、どのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)	【前回比較】・【性別比較】	1. 再就職や地域活動などに関する相談の充実 2. 講座など、学習機会の提供・充実 3. 家族の支援 4. 育児に関する支援 5. 介護に関する支援 6. 活動に関する補助金など、金銭的支援 7. 女性の参画に対する理解・支援 8. 女性が社会で活動することはあたりまえという風潮 9. 女性自身の自立 10. その他()
39	継続		1 7	問42 女性が出産などを理由に離職せず、同じ職場で働きつづけるために、必要なことは何だと思えますか。(〇はいくつでも)	【前回比較】・【性別比較】	1. 保育所や学童保育(児童クラブ)など、子どもを預けられる環境の整備 2. 介護支援の充実 3. 育児支援の充実 4. 男性の家事・育児・介護をすることへの理解・意識改革 5. 女性が働きつづけることへの周囲の理解・意識改革 6. 働きつづけることへの女性自身の意識改革 7. 男女双方の長時間労働の改善を含めた働き方の改革 8. 職場における育児・介護との両立支援制度の充実 9. 短時間勤務制度や在宅勤務制度などの導入 10. 育児や介護による仕事への制約を理由とした昇進への不利益な取り扱いの禁止 11. その他() 12. 特にない 13. わからない
40	継続		1 8	問43 出産などでいったん離職した女性が、再び社会で活躍する形として、あなたがいいと思うものは何ですか。(〇はいくつでも)	【前回比較】・【性別比較】	1. これまでの知識・経験を生かして働けるよう、正社員として再就職する 2. 仕事と生活の両立のしやすさを重視し、正社員として再就職する 3. これまでの知識・経験を生かして、かつ働く時間を重視して、パート・アルバイトなどで再就職する 4. 働く時間を最も重視して、パート・アルバイトなどで再就職する 5. 自宅で仕事を行う在宅ワークやテレワーク、在宅勤務などで働く 6. 家事・育児・介護の経験を生かし、資格を取って働く 7. これまでの経験を生かしてボランティアや地域活動で地域に貢献する(育児・介護ボランティア、自治会、防災活動、グループ活動(かつどう)など) 8. これまでの経験を生かして企業やNPOの立ち上げを行う(小売店経営、IT企業設立、ボランティア団体設立など) 9. その他() 10. 特にない 11. わからない

項目番号	【R2→R7】 継続・新規・ 削除	項目		質問文	質問文2	市回答項目
41	継続	⑥就労、働き方、ワーク・ライフ・バランスについて	19	問44 あなたは政策や方針決定の場において女性の参画をすすめるには、どのようなことが必要だと思いますか。(○は3つまで)	【前回比較】・【性別比較】	1. 女性議員が増えること 2. 男女の比率が偏らないように積極的に女性に参画してもらうこと 3. 市、企業、各関係機関・団体などが女性の登用を推進すること 4. 女性の人材などに関する情報の収集・整備・提供に努めること 5. 女性自身が自覚し、政策・方針決定の場へ参画できる力をつけること 6. 女性が参画しなくても特に問題はないので、参画する必要はない 7. その他()
42	継続		20	問45 男性の育児や介護、地域活動への参加が進んでいないといわれていますが、男性がそれらに関わるためには、何が有効だと思いますか。有効だと思うものをすべてお答えください。(○はいくつでも)	【前回比較】・【性別比較】	1. 男性も育児や地域活動に参加するのはあたりまえという風潮をつくる 2. 男性が育児休業・介護休業を取得しやすい職場環境の整備を推進する 3. 長時間労働を抑制する 4. 男性を対象とした家事・育児・介護に関する講座を開催する 5. 男性同士が交流できる場・機会を提供する 6. 男性が地域活動に積極的に参加できるように支援する 7. 男性のための相談体制の充実を図る 8. 女性が仕事をもち、経済力を高める 9. その他()
43	継続	⑦セクハラやDVなど暴力について	21	問46 あなた自身や周りの方がセクシュアル・ハラスメントの被害にあわれたことはありますか。(○はそれぞれ1つ)	問46 ①自分自身【前回比較】・【性別比較】	1.ある 2.ない
44	継続			問46 ②友人や職場の仲間など、自分の周りの人【前回比較】・【性別比較】		
45	継続		22	問47 あなたは、次のようなことが配偶者間や交際相手間で行われた場合、暴力にあたると思いますか。(○はそれぞれ1つ)	問47 ①平手で打つ【前回比較】・【全国比較】・【性別比較】	1.どんな場合でも暴力にあたると思う 2.暴力にあたる場合も、そうでない場合もあると思う 3.暴力にあたるとは思わない
46	継続			問47 ②大声でどなる【前回比較】・【全国比較】・【性別比較】		
47	継続			問47 ③いやがっているのに性的な行為を強要する【前回比較】・【全国比較】・【性別比較】		
48	継続			問47 ④「誰のおかげで生活していると思っているのか」「甲斐性なし」などと言う【前回比較】・【全国比較】・【性別比較】		
49	継続			問47 ⑤交友関係や電話を細かく監視、制限する【前回比較】・【全国比較】・【性別比較】		
50	継続			問48 あなたは、配偶者や交際相手から次にあげるような暴力を1つでも受けたことがありますか。(○はそれぞれ1つ)	問48 ①なぐる、けるなどの身体的暴力【前回比較】・【性別比較】・【全国比較】	1.何度も 2.1、2度あった 3.ない
51	継続			問48 ②ののしる、おどすなどの言葉の暴力や、無視するなどの精神的暴力【前回比較】・【性別比較】・【全国比較】		

項目番号	【R2→R7】 継続・新規・ 削除	項目		質問文	質問文2	市回答項目
52	継続		2 3	問48 ③性行為の強要、避妊に協力しないなどの性的暴力【前回比較】・【性別比較】・【全国比較】		
53	継続			問48 ④生活費を渡さない、仕事に就くことを禁じるなどの経済的暴力【前回比較】・【性別比較】・【全国比較】		
54	継続			問48 ⑤実家や友人とのつきあいや本人の行動を監視、制限する社会的暴力【前回比較】・【性別比較】・【全国比較】		
55	継続		2 4	問48-1 問48で「何度もあった」「1、2度あった」とお答えの方におうかがいします。暴力があった時点であなたと相手との関係をお答えください。(〇はいくつでも)	【前回比較】・【性別比較】・【年齢別】	1. 配偶者 2. 元配偶者 3. 交際相手 4. 元交際相手
56	継続			問48-2 問48で「何度もあった」「1、2度あった」とお答えの方におうかがいします。暴力を受けた行為について、誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。(〇はいくつでも)	【前回比較】・【性別比較】・【全国比較】	1. 伊丹市配偶者暴力相談支援センター(伊丹市DV相談室) 2. 他の配偶者暴力相談支援センター 3. 女性のなやみ相談、女性のためのカウンセリング、女性のための法律相談など 4. 市役所の相談窓口 5. 警察 6. 法務局・地方法務局、人権擁護委員 7. 民間の専門家や専門機関(弁護士・弁護士会、カウンセラー・カウンセリング機関、民間シェルターなど) 8. 医療関係者(医師、看護師など) 9. 学校関係者(教員、養護教員、スクールカウンセラーなど) 10. 民生委員・児童委員 11. 家族や親せき 12. 友人・知人 13. その他(具体的に) 14. どこ(だれ)にも相談しなかった
57	継続			問48-3 問48-2で「どこ(だれ)にも相談しなかった」とお答えの方におうかがいします。あなたがどこにも相談(そうだん)しなかったのはなぜですか。(〇はいくつでも)	【前回比較】・【性別比較】	1. どこに(誰に)相談したらよいかわからなかった 2. 恥ずかしくて誰にも言えなかった 3. 相談しても無駄だと思った 4. 相談したことがわかると仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けると思った 5. 自分さえ我慢したら、なんとかこのままやっていけると思った 6. 相談先の担当者(の言動により)不快な思いをすと思った 7. 世間体が悪い 8. 他人を巻き込みたくない 9. そのことについて思い出したくない 10. 自分にも悪いところがある 11. 相談するほどのことではないと思った 12. その他(具体的に)
58	継続		2 7	問49 あなたの周囲(知人、近隣、親せき)で、問32であげているような暴力が起こっているのを見たり、聞いたりしたことがありますか。(〇は1つ)	【前回比較】・【性別比較】	1. ある 2. ない

項目番号	【R2→R7】 継続・新規・削除	項目		質問文	質問文2	市回答項目
59	継続	⑦セクハラやDVなど暴力について	28	問50 あなたは、配偶者や交際相手などからの暴力の防止や被害者支援のために、特にどのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)	【前回比較】・【性別比較】	<ol style="list-style-type: none"> 1. 被害を受け、悩んでいる人に対する情報提供や相談体制を充実する 2. 暴力の早期発見・対応に向けた地域におけるネットワークの構築と内容の充実を図る 3. 保護命令制度などの法的支援の情報提供や手続などの支援を行う 4. 被害者が避難できる場所の整備など保護体制を充実する 5. 避難した被害者の移転先などの情報が加害者に伝わらないように情報の管理を徹底する 6. 被害者が住居を確保できるように支援する 7. 生活費などの貸付・給付制度を設ける 8. 被害者の心身の回復のためのカウンセリング事業を充実させる 9. 被害者の自立を目指し、就労支援を充実させる 10. 家庭や地域、職場において、男女共同参画社会の推進に向けた啓発を積極的に行う 11. 学校などで人権や、デートDV防止、性に関する教育を充実する 12. メディアでの暴力シーンの露出をひかえる 13. 加害者更生のための有効な方策を研究する 14. その他(具体的に) 15. 特にない